

知って気おくれしない!スムーズなコミュニケーションの実現へ ～『聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥』講座～

NPO等が運営基盤強化のために多様な団体と連携する際には、「円滑な意思疎通」が非常に重要です。しかし、普段の会議・ミーティングや他者・他機関とのやりとりの中で、言葉の意味を正確に理解できていなかったり言葉の使い方が適切でない場合には、伝えたいことが理解できない・うまく伝わらないことが多々あります。

そこで、会議でのやりとりや書類作成時などの各場面の事例を通して、言葉のそのもの意味やその適切な使い方、伝える際の注意点等について学び、「話を聞いて理解できる」また「話を適切に伝えられる」ようスキルアップすることを目的に、本講座を開催します。

こんな経験ありませんか・・・?

- 会議の雰囲気や飲み過ぎて思わず「はい」と言ってしまったことがある方
- 講義や人の話を聞いていて「ポカン…」としてしまったことがある方 など

わかる・通じる!
この講座で
スキルアップ!



参加無料

日時

平成29年11月7日(火)

13:00～16:00(受付:12:30～)

会場

愛媛県総合社会福祉会館4階「視聴覚室」
(松山市持田町3丁目8番15号)

【講師】特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター
理事長(代表) 古賀桃子氏

1975年福岡市生。学生時代に福岡市都心部のコミュニティ再生の活動に携わり、98年からは福岡初のNPO支援組織の設立と同時にNPO支援ヘシフト。00年、九州大学大学院法学研究科修士課程修了、同年事務局長就任。02年退職、現組織を設立。[草の根から、社会を描く。]を合言葉に、NPO等のマネジメント支援の他、企業や行政、公民館・児童館等の多様な主体間のマッチングや協働のノウハウ提供等、多角的なアプローチで民間非営利セクターの基盤整備を図る。日本NPOセンター理事、福岡県社会教育委員、文部科学省「学びを通じた地域づくりの推進に関する調査研究協力者会議」委員等の委員職の他、福岡市共創による地域づくりアドバイザー、福岡女学院大学人文学部非常勤講師等を兼任。



【主催】愛媛県社会福祉協議会(愛媛県ボランティア・市民活動センター)

平成29年度NPOマネジメント講座 実施詳細・申込等について

【参加対象（30名程度）】	【申込方法】
○県内NPO関係者、○地域で活動しているボランティア、 ○市民活動団体関係者、○行政職員、○市町社協職員、 ○市民活動や活動に向けた組織づくりについて興味のある 個人・学生等	下記参加申込記入欄に必要事項をご記入の上、 10月31日（火）までに 、事務局あてFAX （089-921-5289）または郵送・Eメール （vsc@ehime-shakyo.or.jp）でお申込みください。

【プログラム】（予定）

13:00～13:10	■ 開会・オリエンテーション
13:10～15:30 (140分)	■ 事例紹介・グループワーク等 「会議・ミーティング」や「プレゼン・提案」、「書類作成」、「講義等への参加」など、日常の中にある様々な場面でのやりとり事例を通して、言葉の意味やその適切な使い方、伝える際の注意点等について学びます。また、各場面の事例を踏まえながら、グループで言葉の理解・解釈や使い方の差異等について理解を深め、整理・共有します。 【講師】 特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター 理事長（代表） 古賀 桃子 氏
15:30～16:00 (30分)	■ 振り返り・まとめ 事例やグループワーク等で学んだ内容の振り返り・まとめを行います。
～16:00	■ 閉会

例えばこんな時…（参考事例）

【会議・ミーティング】	「エビデンスに基づいてコンセンサスを得ながらイニシアチブをとって…」 「（何を言っているのが全然わからない…）」
【プレゼン・提案】	「中長期的スキームに沿ってステークホルダーと連携し、ソーシャルインパクトの創出を…」 「具体的に何を伝えたいんだろう？」
【書類作成】	「我々のミッションは、アウトカムに着目しアウトリーチを重視した中間支援を…」 「難しい表現で言いたいことがいまいち伝わってこないなあ…」
【講義等への参加】	「ソーシャルビジネスではコンセプトの可視化やフィードバックによるソリューションが…」 「つまりどういうこと??」

【アクセス】



○市内電車[南町
県民文化会館前]
下車後、徒歩3分。

○駐車場（無料）
・地下駐車場30台

※駐車場は限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

【問合せ・申込先】

愛媛県ボランティア・市民活動センター
 愛媛県社会福祉協議会・地域福祉課内
 〒790-8553
 松山市持田町三丁目8番15号
 TEL 089-921-8912
 FAX 089-921-5289
 Eメール vsc@ehime-shakyo.or.jp

※記入欄が足りない場合は、お手数ですが本紙をコピーしてお使いください。

参加者氏名	所属団体・役職名	ご連絡先
		電話番号：
		Eメール：

事前アンケート

○他者や他団体とのコミュニケーションを図る際にうまく意思疎通が図れなかった時の事例や、正確な意味が知りたい・共有したいキーワードについてご記入ください。